

## 姫路科学館周辺の生物調査

藪中絢音、守丘涼真、伊藤駿、藪中音羽、小池桃花、浅妻正希、矢部真帆、藤尾結子、山本雪乃、飯野稜真、後藤匠海、前田悠希、穂前亮太、左尾凧登、宗友博杜、青田准樹（姫路科学館自然系ジュニア学芸員講座）、吉田航希、松本万尋、宮下直也（姫路科学館）

### はじめに

姫路科学館では小学5年生～高校2年生をとり、年間12回の連続講座「自然系ジュニア学芸員講座」の活動が行われている。姫路科学館周辺の生物相や動植物の生息状況を明らかにするため、活動において4種類の生物調査を実施したので、以下で調査内容を報告する。

### クモの調査

姫路科学館には、「船曳和代コレクション」というクモの網のコレクションが収蔵されている。コレクションの活用のため、同時に展示するクモの写真を収集することを目的に、2025年9月28日、姫路科学館周辺の人工物（建物外壁、遊歩道など）やビオトープ、雑木林などにおいて、クモを撮影または採集し、写真や実物を観察して同定した。結果、21種65頭のクモを確認でき、最も多かったのはジョロウグモ（15頭）であった（表1）。自然物の周りで多くのクモが見つかることを予想していたが、多くの個体が人工物の周りで見つかった。人工物の周りではクモが目立ちやすく、調査者が見つけやすいからかもしれない。

### トレイルカメラを用いたほ乳類の調査

2025年に姫路科学館周辺でツキノワグマの目撃情報があったことを受け、姫路科学館周辺の野生ほ乳類の生息状況を明らかにするため、姫路科学館周辺の雑木林やため池畔など4か所に2025年9月28日から10月28日までトレイルカメラを設置した。結果、6種のほ乳類を計396回撮影することができた（表2）。ニホンジカ（335回）が最も多く撮影され、ニホンイノシシ（38回）が次いで多かった。ツキノワグマは撮影されなかった。

### 植物の調査

トレイルカメラを用いた調査から、姫路科学館周辺にはニホンジカが多く生息していることが分かった。ニホンジカが植生に与える影響を明らかにするため、2025年11月30日に姫路科学館周辺の雑木林を歩き回り、目についた植物を採集・同定した。結果、52種の植物を確認でき、藤木（2017）と照らし合わせると、確認種数の約3分の1にあたる16種がシカ忌避植物（不嗜好性植物）であることが分かった（表3）。シカの食害が原因でシカ忌避植物が多くなっていると考えられた。

### 越冬中の昆虫採集

成虫で越冬する昆虫を知るため、2026年1月11日に姫路科学館周辺で手ぐわを用い、朽ち木を壊したり崖（柔らかい土）を崩したりして、越冬中の昆虫を探索した。結果、15種40頭の昆虫を採集、同

定することができた(表4)。最も多かったのは、エグリゴミムシダマシ属の一種(8頭)であった。カメムシやハネカクシなど、多くの昆虫が成虫越冬することが分かった。

引用文献

藤木大輔(2017). 第9章 兵庫県におけるニホンジカの嗜好性植物・不嗜好性植物リスト. 兵庫県ワイルドライフモノグラフ, 9号: 118-134. 兵庫県森林動物研究センター.

表3 姫路科学館周辺で採集した植物

種名	分類	不嗜好性
オオミズゴケ	ミズゴケ科	
ホソバオキナゴケ	シラガゴケ科	
コシダ	ウラボシ科	○
カニクサ	カニクサ科	
イワヒメワラビ	コバノイシカグマ科	○
ハシゴシダ	ヒメシダ科	
コハシゴシダ	ヒメシダ科	
ホシダ	ヒメシダ科	
シシガシラ	シシガシラ科	
ヤブソテツ	オシダ科	
ベニシダ	オシダ科	
イタチシダ類似種	オシダ科	
ノキシノブ	ウラボシ科	
クロノキシノブ	ウラボシ科	
イチョウ	イチョウ科	
アカマツ	マツ科	○
クロマツ	マツ科	○
スギ	ヒノキ科	○
ヒノキ	ヒノキ科	
サルトリイバラ	サルトリイバラ科	
オモト	クサスギカズラ科	○
ヒメヤブラン	クサスギカズラ科	
クサイ	イグサ科	
ススキ	イネ科	○
ネザサ	イネ科	
タケニグサ	ケシ科	○
ミツバアケビ	アケビ科	
ヒメウズ	キンポウゲ科	
ノイバラ	バラ科	
ヘビイチゴ	バラ科	
ニガイチゴ	バラ科	
アキノレ	ニレ科	
アラカシ	ブナ科	
ヤマモモ	ヤマモモ科	○
ナンキンハゼ	トウダイグサ科	○
イロハモミジ	ムクロジ科	
ガンピ	ジンチョウゲ科	
キガンピ	ジンチョウゲ科	
オランダミミナグサ	ナデシコ科	
ヨウシュヤマゴボウ	ヤマゴボウ科	○
サカキ	モッコク科	○
ヒサカキ	モッコク科	
マンリョウ	サクラソウ科	
コナスビ	サクラソウ科	
アセビ	ツツジ科	○
クチナシ	アカネ科	
ヒイラギ	モクセイ科	
ソヨゴ	モチノキ科	○
ウメモドキ	モチノキ科	
クロガネモチ	モチノキ科	
ダンドボロギク	キク科	○
ノチドメ	ウコギ科	○

表1 姫路科学館周辺のクモ

種名	頭数
ジョロウグモ	15
ヒメグモ(ニホンヒメグモ)	9
ナガコガネグモ	7
オオヒメグモ	7
ヒラタグモ	3
チュウガタシロカネグモ	3
ヤサガタアシナガグモ	2
オオシロカネグモ	2
アオオビハエトリ	2
メスジロハエトリ	2
チャスジハエトリ	2
アダンソンハエトリ	2
アシナガグモ	1
コガタコガネグモ	1
コゲチャオニグモ	1
ナカムラオニグモ	1
クロマルイソウロウグモ	1
キクヅキコモリグモ	1
マダラスジハエトリ	1
シラヒゲハエトリ	1
メガネアサヒハエトリ	1

表2 トレイル  
カメラで撮影された  
ほ乳類とその回数

種名	撮影回数
ニホンジカ	335
ニホンイノシシ	38
アライグマ	10
タヌキ	5
アカギツネ	4
イタチの一種	4

表4 朽ち木または崖から得られた昆虫

種名	分類	発見場所	頭数
エグリゴミムシダマシ属の一種	コウチュウ目	朽ち木	8
チビクワガタ	コウチュウ目	朽ち木	6
オオクチキムシ	コウチュウ目	朽ち木	5
ツチカメムシ	カメムシ目	崖	5
アカバハネカクシ	コウチュウ目	崖	4
コガタズメバチ	ハチ目	朽ち木	2
ヤコンオサムシ	コウチュウ目	崖	2
アカシマサシガメ	カメムシ目	朽ち木	1
クロオオアリ	ハチ目	朽ち木	1
モンズズメバチ	ハチ目	朽ち木	1
コブマルエンマコガネ	コウチュウ目	朽ち木	1
サトユミアシゴミムシダマシ	コウチュウ目	朽ち木	1
ミツノゴミムシダマシ	コウチュウ目	朽ち木	1
コクワガタ	コウチュウ目	朽ち木	1
ハチ目の一種	ハチ目	朽ち木	1